

## 平成21年度 第5回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨

日時 : 平成21年 9月9日(水) 19:00~21:20

場所 : 琉球大学医学部附属病院 管理棟3階 大会議室

構成員 : 26名

出席者 : 22名

国吉秀樹(沖縄県南部福祉保健所)、増田昌人(琉大病院)、比嘉宇郎(那覇市立病院)、下地英明(琉球大学医学部附属病院)、島袋誠守(豊見城中央病院)、白石祐之(琉大病院)、大田守仁(豊見城中央病院)、伊佐勉(浦添総合病院)、佐久川廣(ハートライフ病院)、上原忠司(那覇市立病院)、照屋孝夫(琉大病院)、川畑勉(国立病院機構沖縄病院)、照屋淳(北部地区医師会病院)、宮里浩(那覇市立病院)、佐村博範(琉大病院)、照屋剛(豊見城中央病院)、上田真(沖縄県立中部病院)、宮国孝男(琉大病院)、蔵下要(浦添総合病院)、長嶺信治(那覇西クリニック)

陪席者 : 比嘉 努(沖縄県南部福祉保健所)、仲本奈々(琉大病院がんセンター)

## [報告事項]

## 1. 各ワーキンググループ長からの報告

(1) 乳がんワーキンググループ グループ長 宮国 孝男(琉大病院) [資料1](#)

(2) 胃がんワーキンググループ グループ長 下地 英明(琉大病院) [資料2](#)

(3) 肺がんワーキンググループ グループ長 照屋 孝夫(琉大病院) [資料3](#)

(4) 肝がんワーキンググループ グループ長 白石 祐之(琉大病院) [資料4](#)

(5) 大腸がんワーキンググループ グループ長 佐村 博範(琉大病院) [資料5](#)

各グループ長から作成した、患者基本情報、診療計画表、診療経過表の報告があった。

2. がん治療口腔ケア医療連携の推進について [資料6](#)

沖縄中央保健所の比嘉努氏より、がん治療における口腔粘膜炎の予防とその対策・口腔ケア医療連携の推進について説明があった。歯科との連携体制を整えることは重要であるため、5大がんのパスに歯科の項目を追加するか、パスの項目としてではなく説明書きとして加えるかを今後検討していく必要があるとの意見があった。

## [協議事項]

1. 県民意見提出制度(パブリックコメント)について [資料7](#)

5大がんの地域連携パスが完成次第、沖縄県がん診療連携協議会及び沖縄県のホームページにおいて県民の皆様から意見を募集することが承認された。

2. 地域連携クリティカルパスの運用方法について [資料8](#)

パスに記載する項目は、医師以外の職種でも記載することが可能なため、運用の手引きの中の「専門医記入」を「専門施設記入」に変更することが承認された。また、連携パスの適用基準や適用開始時期については、各がん種で異なるため、ワーキンググループで審議し決定することが承認された。運用を考える上で、がん診療の地域連携に関するバックグラウンドを把握する必要があるとの意見があり、早急に沖縄県の医療機関にがんにおける病診連携に関するアンケート調査を行うことが承認された。

3. 連携パス運用のためのスケジュール案 [資料9](#)

スケジュール案に基づき進めることが承認された。

4. 説明会を各地、各施設で行う 資料10  
沖縄県医師会、各地区医師会と調整し、説明会を行うことが承認された。説明会は、各がん種毎ではなく、パスの目的や運用などの全体的な説明会を行い、協力して頂ける医療機関を増やすことが重要との意見があった。説明会の参加対象は、医師だけでなく地域連携室等の看護師やソーシャルワーカー等の参加が重要との意見があった。
5. 地域連携クリティカルパスの改定について  
試用運用期間を設け、平成22年3月までに改訂版を作成することが承認された。
6. 第3回全体会議の開催日程について  
今回は平成21年11月4日に第3回5大がん地域連携クリティカルパス作成ワーキンググループ全体会議を行うことが承認された。